

平成30年度市民提案型事業審査会を開催しました

企画課 内線2233

4月21日(土)、立佞武多の館で市民提案型事業審査会(会長：金目哲郎弘前大学人文社会科学部准教授)が開催されました。

市民提案型事業は、市民協働のまちづくりに向け、市民団体等が取り組む地域における課題解決や賑わい創出といった公益性のある活動に対して、市が活動費用の一部を助成する制度で、はじめの一步型とテーマ設定型の2種類があります。

今年度は、はじめの一步型1件、テーマ設定型4件の申請があり、審査会では、各申請団体が熱意のあるプレゼンテーションを行うとともに、審査会委員からの質疑に答えるなど、活動に対する想いを述べました。

審査の結果、申請のあった5件の事業すべてが採択され、これから各団体による地域活性化に向けたまちづくり活動が始まります。

最後に金目会長から「各申請団体の取組は、独創力や実行力あふれる内容となっており、とても頼もしく感じる。皆さんの活躍をもって、五所川原をますます元気なまちにしてほしい」と総括しました。

今年度の行政テーマおよび採択事業は次のとおりです。

*平成30年度行政テーマ

- ▷地域で支える子ども・子育て支援
- ▷平均寿命アップ!地域の元気・健康づくり支援

採択事業・提案団体(補助金額)

はじめの一步型

- ▷音ノ島CampFes.
音ノ島CampFes.実行委員会(500,000円)

テーマ設定型

- ▷じょっぱりロード2018~OMOIYARIへの旅~
公益社団法人五所川原青年会議所(861,000円)
- ▷市浦大沼公園アップサイクル大作戦
クリーニングデイ津軽実行委員会(590,000円)
- ▷ジュニアエコノミックカレッジin五所川原
五所川原商工会議所青年部(269,000円)
- ▷食と心と身体で健康寿命UP!一飯詰で出来ること一飯詰を元気にする会(100,000円)



身体障害者の無料巡回診査

巡回診査により、身体に障がいのある方々に医学的判定を行うとともに様々な相談に応じます。

診査科目…肢体不自由

日程・場所…7月4日(水) 市民学習情報センター

受付時間…9:00~11:00

診査・相談…9:30~12:00

対象者

- ①身体障害者手帳の交付を受けるため診査を必要とする方。
- ②身体障害者手帳の再認定を必要とする方。
- ③障害程度に変化があり、等級の変更を必要とする方。
- ④補装具の処方が必要とする方。
- ⑤生活・医療・施設入所等の相談を希望する方。

*次の方は対象外です。

脳血管疾患を発症後3カ月未満の方/義肢・装具および車いすについて複雑な処方を要するもの(骨格構造義肢や車いすの新規処方等)/電動車いす、座位保持装置および特例補装具の処方/オー

ダーメイドまたはモジュラー方式による車いすの処方/要介護状態にある方で介護保険の給付品目と重なるもの(車いす(レディメイド)、歩行補助杖、歩行器)

*症状等によってその場での判定が困難な場合は、医療機関での受診が必要な場合があります。

持参するもの…身体障害者手帳(所持者のみ)、健康保険証、印鑑、マイナンバーの分かるもの、顔写真(新規交付や、再認定で障害名または障害等級が変更になる場合のみ必要)

*手帳新規交付のため診査を希望し、かかりつけの医療機関がある方はレントゲン写真や紹介状等の病名・治療の状況・身体状況が分かる書類。

申込締切…6月29日(金)までに電話でお申し込みください。

申込先…家庭福祉課 内線2484